

日中対照言語学会会報 (No.52)

2020年7月29日(水)発行 会報担当: 加藤晴子 続三義

目次

- 一. 2020年度現理事会拡大会議(2020年7月19日)
 - 二. 2020年度新理事会会議(2020年7月19日)
 - 三. 2020年度会員総会(2020年7月19日)
 - 四. 新役員会名簿
- ※ 事務局より

一、2020年度 現理事会拡大会議議事録

日 時: 2020年7月19日(日) 14:00~15:10

場 所: オンライン会議

出席者

加藤晴子 続三義 王学群 安井二美子 白銀志栄 勝川裕子 須田義治
橋本幸枝 竹島毅 安藤好恵 下地早智子 兪鳴蒙 平山邦彦 白石裕一(計14名)

開会にあたり、加藤会長より、5月に予定されていた学会の春季大会の中止、および、その際に開催予定だった常務理事会が今日まで延期された事情が説明され、新型コロナ禍における会員の皆様にねぎらいの言葉が述べられた。

議題

【審議事項】

1、2019年度会計報告案

白石会計係より、2019年度の決算報告がなされ、承認された。

2、2020年度予算案

白石会計係より、2020年度の予算案報告がなされ、承認された。

3、新理事の選出

続副会長より、昨年に行われた学会役員選挙の結果とそれに基づく選挙委員会の新理事の推薦案が報告され、了承された。

4、その他

特になし。

【報告事項】

1、会員数の報告

白石会計係より、2020年4月1日までの会員数が254名であることが報告された。

2、学会誌22号の出版

加藤会長より、学会誌22号の出版に至る経緯が報告された。学会顧問の高橋弥守彦先生からの、収録論文数が少ない、というご意見に対して、特別寄稿が取り寄せられなかったこと、白帝社との協議の下、1ページの字数を増やして、ページ数の削減に工夫を凝らしたなど、と返事をしたことが報告された。

3、学会誌 21 号の送付

竹島常務理事から、国立国語研究所をはじめ、総数 229 冊を送付したことが報告された。あわせて白石会計係より、22 号は今年度会費納入済み会員と執筆者の計 122 冊を送付済みであることが報告された。

4、特集号『副詞』の出版

王学群事務局長より、すでに原稿が揃い、白帝社との交渉も済み、今年 10 月出版の段取りであることが報告された。

5、その他

特になし。

二、2020 年度 新理事会議事録

日 時：2020 年 7 月 19 日（日）15：30～16：00

場 所：オンライン会議

出席者

加藤晴子 続三義 彭飛 王学群 古賀悠太郎 白銀志栄 勝川裕子 岡本俊裕 岡原嗣春
楊彩虹 須田義治 齋藤貴志 王安 橋本幸枝 劉羸 趙海城 楊麗栄 犬塚優司 于康
小路口ゆみ 竹島毅 時衛国 安藤好恵 下地早智子 豊嶋裕子 兪鳴蒙 謝平 平山邦彦
安本真弓 白石裕一 石井宏明（計 31 名）

議 題：

【審議事項】

1、新会長の選出

続三義現副会長より、まず、昨年実施された選挙の結果と、それに基づき、直前に開催された現理事会で承認を受けた新理事のことが報告された。続いて理事の中から会長が選ばれるという会則に基づき、加藤晴子理事を会長の候補者に推薦することが報告され、選出された。

選出された加藤新会長は、簡単な挨拶を行った。

2、新役員の決定

会則に基づき、新会長から、続三義理事と彭飛理事が副会長に、王学群理事が事務局長に指名され、承認された。続いて、常務理事と一般理事が承認された。

その他役員

会計、会計監査、編集委員長 論文査読委員長が承認された。

常務理事と一般理事の地区の分け方に関して竹島理事より、東日本、西日本、海外とすることが提案され、承認された。

3、2020 年度冬季大会

新型コロナウイルスの影響を考慮に入れ、大会開催に当たり、zoom の活用を検討中であることが加藤会長より報告された。また、大会の主題を「中日のやりもらい」とし、特集号とリンクさせることが加藤会長より提案され、ともに承認された。

于康理事より、海外からのアクセスに関するオンライン大会開催における問題点が提起されたが、それら問題点を踏まえたうえで方法を検討することとなった。

4、その他

特になし。

【報告事項】

特になし。

三、2020年度 会員総会

日 時：2020年7月19日（日）16：00～17：00

場 所：オンライン会議

30名を超える会員の出席のもと、下記の議題の通り、審議と報告が行われた。

議 題：

【審議事項】

- 1、新理事会の選出
- 2、新会長の選出
- 3、新役員会の決定
- 4、2019年度決算報告案
- 5、2020年度予算案
- 6、2020年度冬季大会
- 7、その他

【報告事項】

- 1、会員数の報告（審議事項4・5と関連して）
- 2、学会誌22号の出版
- 3、学会誌21号の送付
- 4、特集号『副詞』の出版
- 5、その他

会員より、会費のオンライン振り込み方についての質問があり、これに関して事務局と会計係が連携をとりながら、うまく対処できるように方法を講じていくこととなった。

名誉会員、顧問について王事務局長が質問され、続副会長から該当者がいないことが報告された。

四、新役員会名簿

会長

加藤晴子

副会長

続三義、彭飛

常務理事（計17名）（五十音順）

東日本：王亜新、王学群、加藤晴子、上地宏一、時衛国、続三義、須田義治、

竹島毅、豊嶋裕子、平山邦彦、丸尾誠、安本真弓（12名）

西日本：于康、下地早智子、張黎、彭飛、余維（5名）

一般理事（常務理事を含まない）（計27名）（五十音順）

東日本：安藤好恵、石井宏明、王安、勝川裕子、小路口ゆみ、呉川、齋藤貴志、
朱継征、白石裕一、白銀志栄、竹中佐英子、趙海城、椿正美、橋本幸枝、
森山美紀子、楊彩紅、楊麗栄、魯曉琨（計18名）

西日本：岡原嗣春、岡本俊裕、藤田昌志、兪鳴蒙、謝平、戦慶勝、劉羸、犬塚優司
（計8名）

海外：古賀悠太郎（計1名）

監査：石井宏明（兼）、橋本幸枝（兼）

会計：白石裕一（兼）

事務局長：王学群

論文査読委員長：于康

編集委員長：加藤晴子

事務局より

- 1) 学会の入会は、日中対照言語学会 HP 上で随時受け付けています。申込ができない場合は王学群事務局長（ohgakubun@toyo.jp）、または竹島毅常務理事（sisi@kkd.biglobe.ne.jp）までご連絡ください。年間会費は社会人 4,000 円、院生 2,000 円となっています。
- 2) 会報は、今後は郵送いたしません。会員メーリングリストにて送付するとともに、学会 HP 上に掲載いたします。
- 3) 毎月の例会の開催は、郵送ではなく、メールにてご連絡させていただいております。アドレスが不明の方がいらっしゃいますので、ぜひお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、アドレスの変更につきましても、同様にお願い申し上げます。
- 4) 年間会費の納入について
今年度は春大会の開催が中止となりましたので、事務局より振込用紙の送付をいたします。ご納入のほどよろしく願いいたします。
- 5) 月例会発表者の募集について
発表希望者は毎月末までに、翌月発表したいテーマと要旨（500 字前後）を王学群（ohgakubun@toyo.jp）までお申し込みください。当面は開催を見合わせますが、状況が変われば、会員メーリングリストにて改めて通知することといたします。
- 6) 2020 年度冬季大会に関して、開催方式は検討中ですが、発表希望者は 2020 年 9 月 30 日（水）までに、発表要旨 500 字前後を添え、王学群事務局長（ohgakubun@toyo.jp）までご連絡ください。

